

9月の

広島中央保健生活協同組合だより

けんこう

2022年
9月号

No.588

広島中央保健生活協同組合

編集部連絡先

〒733-0031 広島市西区観音町16-19

電話(082)-532-1264

FAX(082)-532-1267

アドレス <http://www.hch.coop/>

Facebook 「広島中央保健生活協同組合」

2022年7月31日現在

組合員数 29,614人

出資金 12億6,963万円

発行責任者 生協広報委員会

法人理念

ともにいのちを大切にし、
みんなが健康で安心して暮らせる社会をつくります。

取り組み方針

1. 安心・安全な医療・介護・福祉の事業に取り組みます。
2. 協同の力で、安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。
3. 憲法を守り、平和を守る運動に取り組みます。



(挨拶より)
本日のような曇り空であれば広島に原爆が投下されることはありませんでした。なぜなら目視下で原爆を投下するという命令だったからです。つまり原爆というものはただ落とすだけではなく、いわゆる実験的なというか、その威力を画像に収め、被爆状況をちゃんと見届けるという経緯があったわけですね。

ロシアがウクライナに侵攻しておよそ6カ月がたちます。ロシアが核兵器を使用するようなことが示唆されていますが、平和を求める、核兵器を求めない国々は百数十カ国もあるんです。核に固執する国々は本当にわずかです。

核兵器の恐ろしさを改めて学び、深めて、この地球上から核兵器をなくすために声をあげましょう。

8・6朝のセレモニー

8月6日(土)、広島への原爆投下から77回目の朝、広島地区原爆犠牲者慰霊碑の前にて、セレモニーが行われました。8時15分、1分間の黙とうに続き、広島中央保健生活協 藤原秀文前理事長が挨拶し、集まった職員一同が平和への祈りを新たに決意しました。



です。それは主に先進国です。その先進国がなぜ核に固執するのか？

それは核兵器がものすごく恐ろしい、非人道的な兵器だからです。地雷やクラスター爆弾は使用を禁止されています。ですが一発の兵器で何十万人も殺せるこの兵器が使用禁止にならない。

この兵器を必ず使用させない、人類を守る、こういふことがいま大切になっています。

2022ピースアクションinヒロシマ 虹のひろば

8月5日(金)、アステールプラザ中ホールにてピースアクションinヒロシマが開催されました。昨年同様オンライン配信となりました。

安佐北シンフォニックウィンズクラリネットアンサンブルがオープニングを飾り、日本生協連嶋田統括専務による主催者挨拶。来賓挨拶では松井広島市長が登壇され「ピースアクションinヒロシマは核兵器のない社会をめざす市民社会の形成に資するものである。核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて歩みを進めましょう(一部要約)」と発言がありました。同様に田上長崎市長(録画)からもメッセージがありました。

続いて山本定男さんの被爆証言(録画)とそれを聞き取った基町高校の生徒さんによる作品紹介と感想。被爆者の山本さんは「どうか二度と原爆が使われないように、次の世代にも伝え絵や音楽の力で訴えていきたいと思っています(一部要約)」と力強く訴えられました。安田女子大学の大書パフォーマンス(録画)では

最後に「被爆ピアノ」と「生協ひろしま虹のコーラス」による歌声でフィナーレとなりました。



子育て広場

コープ

9月の予定

のびのびクラブ

日時 毎週水曜日10時~12時

場所 生協けんこうプラザ5階

9月「のびのび」行事

※企画内容は都合により変更となる場合があります。

第1週 7日 わくわく絵本の世界

第2週 14日 おやこ体操

第3週 21日 英語であそぼう

第4週 28日 手作り工作

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては中止とさせていただきます。

心の窓

参院選選挙期間中の2022年7月8日、安倍元首相が銃撃され死亡しました。

犯人は、母親が「旧統一教会」の信者であり、高額の献金(1億円とも言われる)により破産し、元首相がこの団体に関わっているため殺害したと述べています。

日本のマスコミは当初、この団体の名前を明記しませんでした。外国のメディアは早い段階で「旧統一教会」と述べていました。私は何故、日本のメディアが名前を特定しないのか違和感がありました。

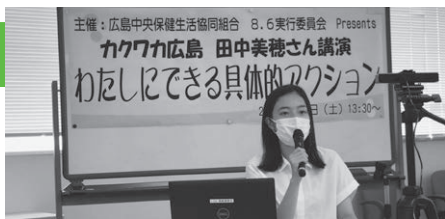
時間の経過とともにその背景が見えてきました。なんと国会議員の100人近くが「旧統一教会」となんらかの関係を持っていると報じられたのです。マスコミがこのために付度したとしか考えられません。

日本国憲法第20条第1項には「いかなる宗教団体も、国から特権を受け、又は政治上の権力を行使してはならない」と明記されています。

今回の事件は、はからずも私たちが知らないうちに「9条」のみならず「20条」も壊され、日本国憲法の精神が蝕まれていく実態を表しています。

イギリスのフィナンシャル・タイムズが「旧統一教会」を徹底取材していますが、日本のマスコミにもぜひともこの問題に深く切り込んでほしいものです。

もうちゅん



わたしたちにできる具体的アクション

8月6日(土)、8.6実行委員会主催で学習会を行いました。会場参加37名、オンラインを含めると100名以上の参加がありました。カクワカ広島(核政策を知りたい広島若者有権者の会)の共同代表である田中美穂さんがご講演くださいました。最初に田中さんご自身がカクワカの活動を始めるまでの経緯やカクワカの紹介がありました。カクワカの「ワカ」には、「分かりたい」や「沸かせたい」という想いもあるらしく、今回の講演ではその想いに向かった具体的な行動を知ることができました。田中さんは昔から社会運動に関わってきたわけではなく、2018年に核兵器の廃絶に向けて行動する人々との出会いから自分も何かしたいという想いに火が付いたそうです。特に、サーロー節子さんの「祈るだけではなく具体的に行動してください」という言葉に突き動かされた若者が集まってカクワカが結成されたという話はとても印象的でした。

カクワカの主たる活動の国会議員との懇談で核兵器廃絶の想いを伝え議論し、結果をSNS等で発信することです。意見の違う議員にも、とにかく話したいんだと丁寧にアプローチし、これまでに広島にゆかりのある国会議員18名中11名と懇談をしたそうです。同時にICAN国会議員誓約への署名を呼びかけ、最初は意見が異なっていた議員に2年越しに署名してもらった経験も話されました。カクワカでは、必要だと感じたときに抗議文をweb公開しているそう

ですが、抗議文にはたくさんの批判的なメールも届くそうです。批判に対しても一通一通丁寧に返信し、それまでの活動の視野の狭さを省みて今後の活動に活かしていくと話されました。また、批判を読みあげながら、意見の違いがありながらも、根本の想いは同じだったりするんだと、丁寧に向き合う大切さを話されました。

「Hiroshima」とアルファベットで検索したときに原爆投下に関わる画像ばかりが出てくることを紹介し、広島が持つ印象と世界に与える影響力についても言及されました。私たちはたくさんの被爆証言を身近に聞いてきましたが、世界の多くの人はその証言を直接聞く機会を持っていません。広島にいる私たちが社会に向けて、世界に向けて発信し、対話を重ねることが大切だと思いました。また、「核抑止政策」の裏には、核実験で被害を受けている人々がいます。その「グローバルヒバクシャ」をはじめとする世界の人々と手を携えてアクションを起こしていきたいと話されました。講演の最後には、サーロー節子さんの言葉を紹介しています。

「平和とは、すべての人に社会正義をもたらそうとする努力のプロセスである」
この講演との出会いをアクションにつなげ、共に市民社会を「ワカせて」平和をつないでいきたいと思いました。



けんこうチャレンジ2022 取り組み紹介

7月27日(水)、南区支部で翠町地域包括支援センターへけんこうチャレンジを持参しました。昨年度に引き続き今年もけんこうチャレンジの普及に協力していただけるとのことにつながりができつつあります。地域での百歳体操やサロンなどの集まりで広めるということで、健康づくり推進の力添えになれそうです。また、お話の中で「広島県聴覚障害者センターが無料で利用できますよ! 私たちもここで活動しています」と嬉しい情報を聞くことができました。協同で何かできたらよいですねと話が盛り上がり新しいつながり作りへと前進しそうです。

今年も新型コロナウイルス感染症に負けずけんこうチャレンジに取り組みましょう!



換気の工夫をしましょう!

季節を問わず、新型コロナウイルス対策にはこまめな換気が重要です。

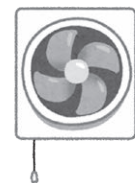
<窓開けによる換気のコツ>

窓開けによる換気は、対角線上にあるドアや窓を2か所開放すると効果的な換気ができます。また、窓が1つしかない場合は、部屋のドアを開けて扇風機などを窓の外に向けて設置しましょう。



<エアコン使用中の換気>

エアコンを優先しながら24時間換気システムや換気扇を活用して、最小限の換気を確保しましょう。窓開けによる換気を組み合わせる場合も、夏場は外気温との兼ね合いです。外気温の低い朝や夕方以降などに窓開けを行い、換気時間を多く取るなど室温が上がらないよう工夫しましょう。



厚生労働省HP 参照

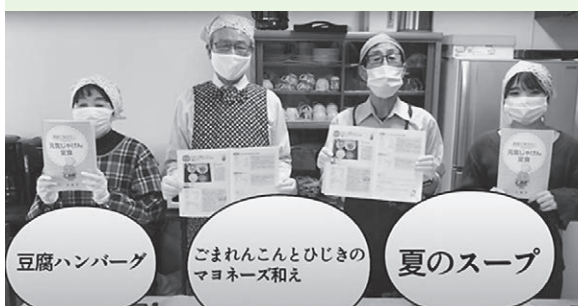
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku.html>

「元気じゃけん定食」で健康づくり



6月28日(火)の「けんこうチャレンジ2022 はじまるよ!交流会」で発表した、元気じゃけん定食づくりの動画をYouTubeに掲載しました。

男性の組合員理事のおふたりが一生懸命作る姿に癒されますよ。



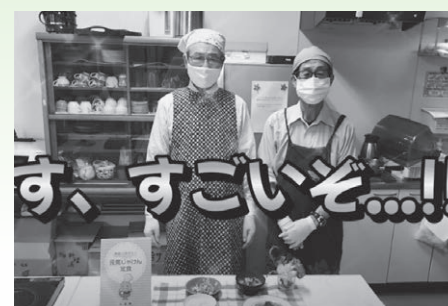
健康に配慮した栄養バランスのとれた定食のことです



一つ一つ丁寧に進めています



普段料理をしないとは思えない包丁さばきです!!



温かみのあるとても美味しい元気じゃけん定食が完成しました♡

An illustration of an open notebook with blank, lined pages and a pen resting on the right page. The notebook is open to two pages, each with horizontal ruling lines. A pen lies horizontally across the right page. The entire illustration is set against a background of horizontal green and white stripes.

2022年8月現在です。
 急な医師の交代で変更もあり得ますので、ご了承ください。
 ※前回から変更している部分は **網掛け** で表示しています。 (2022年9月から)

		受 付 時 間		月	火	水	木	金	土
コープ五日市診療所 082-924-0608	午前	9:00~12:00	内 科	佐々木	長 谷	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木(第1・3週休診)
	午後	15:00~16:30	内 科		佐々木	佐々木			
	夜間	17:00~18:30	内 科	佐々木				佐々木	
コープ草津診療所 082-272-8665	午前	9:00~12:00	内 科	世戸(寛)	福 山	世戸(寛)	福 山	世戸(寛)	第2・4週のみ 診療 八田
	午後	14:00~17:00	内 科	世戸(寛)		世戸(寛)		世戸(寛)	
	夜間	17:00~18:00	内 科		福 山				

子育て応援企画開催しました ～子育て応援プロジェクト～

7月16日(土)に子育て応援企画「親子で楽しむヴァイオリンコンサート」が行われました。

広島市のイクちゃんネット等に案内を掲載した結果、組合員さんだけでなく、地域の方などたくさんの方から申し込みがありました。



当日はあいにくの雨模様となりましたが、集まった人数は50名を超え、大盛況のイベントとなりました。

美しいクラシックのサウンドから、パパやママ、赤ちゃんまで一度は聞いたことのある曲など計11曲の演奏があり、素敵な音色に癒されました。時間は30分と短いイベントでしたが、参加者からは「また音楽のイベントを開催してください」という声上がるほどでした。そのあとの絵本の読み語りも、子どもたちはじっと集中して、時には絵本に出てくる動物の名前を讀んでみたり…子どもたちが楽しんでいる姿がとても印象的でした。次回の子育て応援企画も是非楽しみに。



生協での子育て支援活動!

生協では、地域の子育て世代を対象に様々な子育て支援活動を行っています。どなたでもご利用ください。お待ちしております。

1人じゃないよ みんなで子育てしよう!

子育て広場「コープのびのびクラブ」

ここでは、利用者同士のつながりがたくさんうまれています。また、30分程度の学習や遊びの企画をご用意しています。参加申し込み不要、お子様の様子に合わせてご参加ください。

- 対象年齢 乳幼児(保育士常駐)
- 日時 毎週水曜日10:00～12:00
- 場所 生協けんこうプラザ5階(観音町16-19)
- 利用料 無料(組合未加入の方は300円/回)

出入り自由



子育て広場「ぴよぴよクラブ」

赤ちゃんでも安心して遊べる、ゆったりとした雰囲気広場です。育児・母乳相談もお気軽にお話してください。ご参加お待ちしております。

- 対象年齢 0歳のお子様(保育士・助産師常駐)
- 日時 毎月第4金曜日13:30～15:00
- 場所 生協けんこうプラザ5階(観音町16-19)
- 利用料 無料(組合未加入の方は300円/回)

出入り自由



『被爆二世健診』を受けましょう!

広島県内にお住まいの被爆二世の方は、無料で健康診断を受けることができます。

ご希望の方は、専用ハガキで、広島市(市外の方は広島県)に申し込みが必要です。

この機会に健康診断を受診しませんか。

- 申込期間 2022年6月1日(水)～2023年1月31日(火)消印有効
- 実施期間 2022年6月10日(金)～2023年2月28日(火)
- 健診内容 血圧、検尿、貧血検査、肝機能検査、糖代謝などご希望により多発性骨髄腫(血液のがん)検査が受診可能
- 対象者 両親のいずれかが原子爆弾被爆者であり、次のいずれかに該当する広島県内に居住する方。
 - 広島被爆にあっては昭和21年6月1日以降に生まれた方
 - 長崎被爆にあっては昭和21年6月4日以降に生まれた方
- 費用 無料
- 専用ハガキ 区役所や公民館に設置されています。福島生協病院総合受付(1階)、福島生協病院健診センター(2階)でも取り扱っています。

広島市の各種がん検診(胃がん・肺がん・大腸がんなど)や、それぞれの医療機関で実施している各種オプションと一緒に受けると、より充実した内容になります!

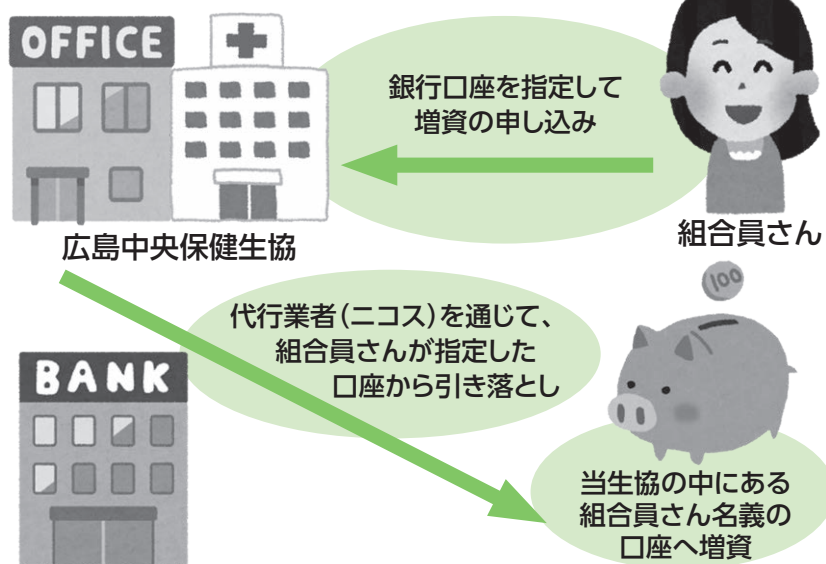
(注)広島市のがん検診を受けられる場合は、**広島市発行の「がん検診受診券」**が必要です。実施できるオプションや検診料金は、医療機関によって異なりますので、詳しくは、ご希望の病院または診療所までお問い合わせください。

福島生協病院 健診センター 082-292-3215	コープ草津診療所 082-272-8665
生協さえき病院 082-926-4511	コープ五日市診療所 082-924-0608



便利な引き落としの増資のご案内

「増資したいけれど自宅から事業所まで遠い」「現金を事業所へ持っていくタイミングがない」という方は、是非便利な引き落としによる増資をご検討ください。



☆出資金は組合員さんご自身の貯金です。出資金は病院の設備の購入や地域での健康づくりに役立てられています。脱退の際は全額返金いたします。

☆口座引き落としによる増資は、最初の申し込み時に2枚の書類に記入・押印いただきます。その後は自動で定期的に増資することが可能です。

☆金額は1000円から申し込み可能です。1カ月に1回・半年に1回など、引き落としのタイミングは指定できます。途中で引き落としを中止することもできます。

お申し込み、お問い合わせは組合員活動推進課まで
TEL : 082-532-1264 mail : soshikibu@hch.coop

組合員の輪

歩こう班会結成

～湯来支部～

7月23日(土)、湯来支部で、散策・ウォーキング・登山などを行う「歩こう班」が結成され、最初の活動として、佐伯区の湯来地域にある「白井の滝」へ向かいました。

大森八幡神社の前で自己紹介をしてから出発しました。のどかな田園風景が広がる道から、登山道に入ると様子が一変。原生林に囲まれた一本道はなんだか荘厳な気配を感じました。道端にはさまざまな植物が複雑に絡み合って群生しており、道を上る途中途中で、「この葉っぱは～の葉で、これは～で…」と支部長の牧野さんが細かく解説をしてくださいました。組合員さんが子どものころは、松の葉っぱを集めて学校に持っていき、ストーブの燃料にしていた、という話にとっても驚きました。他にも、山菜や、植物の葉っぱで饅頭を包んでいたという話など、いろいろな話を聞くことができ、とても勉強になりました。

滝の付近には駐車場が整備されており、支部長さんが、「今度は車で是非遊びに来てください」とおっしゃっていました。この駐車場の整備や、滝の周辺などの掃除は、なんと支部長さんが、



私たちが、観光で訪れる方のために自ら整備をしてくださったそうです。登山や自然が大好きな支部長さんですが、有り余る行動力と体力にもはや尊敬の念すら覚えます。

掲示板

広島中央保健生活協同組合

子ども食堂 生協わくわくぱーてーいー

【日にち】9月10日(土)

【時間】11時30分～12時30分

【場所】いきいきプラザ3階

※開催場所が変更になる場合がございますので、詳細はお問い合わせください。
※新型コロナウイルス感染症対策の観点から食事のみの提供とし、時間を短縮して開催しております。感染状況によっては中止となる場合がございますので詳細はお問い合わせください。
※午前7時の時点で警報が出ている場合は、中止とさせていただきます。
※アレルギー対応はしておりませんので、ご了承ください。

調理・あそびボランティアさん
大募集中!!

お米・野菜等食材のご提供お待ちしております(^^)
お申し込みは☎082-532-1264(組合員活動推進課)まで

お持ち帰りも
可能になりました。
事前に予約をお願いします。



おたより募集

川柳、俳句、短歌

11月号の川柳のお題は「しいたけ」(締め切りは9月15日)です。自由演題でも結構です。その他、「私の家族(ペット)」「私のとっておきの一枚」「コロナに負けない!私のストレス解消法」を募集しています。写真と簡単な紹介文を編集部までお送りください。

宛先

733-0031 広島市西区観音町16-19-4F

広島中央保健生協 組合員活動推進課 けんこう編集係
E-mail:soshikibu@hch.coop FAX(082)-532-1267

1時間ほど山を登ったところで「白井の滝」に到着しました。滝は前日の雨のせいか水量が多く、水もとっても冷たく、歩いて疲れた体も心も癒してくれるようでした。支部長さんがあらかじめスイカを滝で冷やしてくださっており、それを切ってみんなで食べました。よく冷えておりとてもおいしかったです。滝を見ながら食べるスイカはいつもの何倍もおいしく感じました。

その後は山を下り、集合場所の神社付近で解散しました。湯来には美しい山々や自然がたくさんあります。みなさんから「また行きたい」の声が上がったので、次回開催をもう決定してしまいました。次回は9月3日(土)に開催予定です。ご興味のある方は、ぜひ一緒に湯来の自然を楽しみましょう!

色とりどりのうちわが完成しました

～吉島支部～

7月6日(水)、吉島福祉センターにて脳いきいき班を開催しました。

今回は計算プリントと「あいうえおのうた」の音読、そしてうちわ作りをしました。まずは好きな色の紙を選び、朝顔を折り、葉やつるの配置を考え、苦戦しながらもそれぞれに工夫を凝らしたうちわができ上がりました。完成したうちわを見せ合いながら品評会。「このつるの感じがいいね～」「色合いがステキ」などいろいろな感想を出し合いながら楽しくおしゃべり。あっという間の時間でした。



俳句・山柳

お題: 桔梗

●温暖化 秋の桔梗が 夏に咲き

●桔梗観て 帰郷叶わぬ ひと思ふ

●墓参り あなたの好きな 桔梗だよ

●庭のすみ 桔梗一輪 楚々として

●自由句

●コロナ禍に ひ孫生まれ 胸踊る

●主権 一つの間にやら 妻になり

お知らせ 選考を円滑に行うため、投稿数は一人5句までとさせていただきます。

*採用された方には図書カードをプレゼントします。
ぜひご住所をお知らせくださいませ。 広報委員会

理事会より(7月理事会報告)

- 4月・5月と2カ月連続の赤字となりましたが、6月の経営結果は、単月で1,173万円の黒字に転じることができました。4月～6月の第1四半期では、165万円の赤字で必要剰余に4,803万円不足となっています。
- 生協強化月間の方針を確定しました。今年度は地域に広く、広島中央保健生協の安心とつながりを届けるため、月間終了時に年間目標の8割となる、約1,300名の仲間ふやしに重点的に取り組みます。
- 9月20日(火)から始まる「いっせい訪問行動」に先立ち、9月17日(土)に「いっせい訪問行動スタート集会」(13時15分～14時45分、生協けんこうプラザ5階)を開催します。